

2017年度「学びを構築する」

現代社会とキャリア③

山口憲二

yamakengucci@gmail.com

ゆのき おさむ

株式会社ジーユー社長 柚木 治

1965年兵庫県生まれ、一橋大卒

伊藤忠商事、外資系金融会社を経て、

1999年、ファーストリテイリング入社

2000年、執行役員ダイレクト販売事業部長

2002年、エフアール・フーズ代表取締役社長

2008年、GOVリテイリング副社長

2010年、ジーユー代表取締役社長

# キャリアの振り返り

- 子供のころ
  - 家業の八百屋を手伝っていた、夢は経営者
- 中学高校 サッカー一部、選手兼マネージャー
  - 各々の役割や戦術、練習計画を決めて、みんなの力を合わせて勝つととても嬉しかった
- 大学時代 世界を舞台に仕事をしたい
- 伊藤忠時代 米国で油田開発、帰国後経営企画担当、新規事業に慎重な会社に嫌気
- 米系ファンド時代、本社の意向に逆らえない立場に嫌気、11か月で退職

# ファーストリテイリング時代

- 1999年、入社面接で柳井社長が「世界一を目指す」熱弁、ことばに本気を感じて入社
- 2002年、食品（低農薬栽培の野菜）事業を提案、柳井社長以外の幹部は全員反対したが社長に就任。
  - 本気・必死の柚木氏に柳井氏が決断
  - 1年半で26億円の赤字、撤退
- 柳井氏の叱責・激励
  - 柚木君、会社辞めようなんて思っていないよね。損失分のお金はきっちり返してね。10倍返しでね。

# ジュー時代

- 2008年、GOVリテイリング副社長
  - 990円ジーンズ大ヒットするがその後不振
- 2010年、ジュー代表取締役社長
  - ファッションを、もっと自由(GU)に
  - 二度と会社を潰せないという恐怖心
- 現場社員の声
  - 商品がオシャレじゃない、私なら買わない
  - どうせユニクロの安物コピー
- ユニクロとの差別化で業績向上
  - 目標はユニクロと肩を並べるグローバルブランド

# トヨタでのキャリア事例

S氏(2008~トヨタ部品\*\*共販社長)

1972 早大政経卒、商社希望でトヨタ自販入社

部品部、第5車両部、特販特装車両部

1982 自工と合併。意に反してメーカーの社員になった。

1997 国内マーケティング部、ディーラーの店舗増強サポート担当

2004 国内マーケティング部主査、レクサス店舗開発、オートモール開発、チャンネル別VI(Visual Identity)開発を担当

- レクサス販売のため、新規にレクサス100店舗以上を期日に全国一斉にオープンするプロジェクトの責任者。
- 店舗デザイン、既存ディーラー等への提案、建築管理
- オートモール開発は街づくり・・・ライフワーク

# 地方中小企業でのキャリア

U氏(2003～S株式会社代表取締役社長)

1954 S町で農家の長男として誕生

- 少年時代、天文学者が夢、高校・大学時代とも天文部
- 建築士にも興味。群馬高専建築学科合格も辞退。
- 普通高校入学。工学部建築学科不合格。浪人。
- 農学部に変更。東京農工大農学科合格(獣医、畜産は×)
- 入学後、獣医学科の講義を受講したが、適性無しと自覚。
- 農学科で畜産学専攻。農業経営に興味。
- 卒論テーマ「畜舎冷暖房方式」=農場の地下トンネル利用
- 就職は迷わず地元の下仁田養豚協同組合
- 種付、分娩、離乳、健康管理、適正体重管理、畜産相場
- 原価管理、商品開発、経営管理

1993 専務に抜擢

## キャリアが“つながる”

K氏(2001年～ FMぐんま代表取締役社長)

- 1940 前橋生まれ、慶大法卒、NHK入局  
東北地方放送局で警察、市政、農業担当記者
- 1973 食品卸の中小企業入社(奥様の実家)  
会社経営を学ぶ
- 1980 業界構造の変化から廃業を決意し会社整理  
会社整理は企業より難しい
- 1982 浪人生活を経て、県から請われてFMぐんま  
設立準備に参画
- 1984 FMぐんま設立、取締役放送部長
- 2001～現職



# 公務員 県庁Aさん

- 昭38 私大法学部卒
- 昭39 県庁入庁(商工労働部労政課)
- 昭44 総務部地方課
- 昭47 職員研修所
- 昭51 農政部農政課
- 昭52 総務部学事文書課法規係長
- 昭55 職員研修所係長
- 昭59 職員研修所次長
- 昭60 人事委員会事務局参事・庶務企画係長
- 昭63 県立文書館副館長
- 平1 西部福祉事務所長
- 平2 人事委員会事務局管理課長
- 平4 県民生活部高齢福祉課長
- 平6 企画部企画課長
- 平7 企画部長
- 平8 県民生活部長
- 平9 保健福祉部長
- 平12 定年退職、〇〇事業団理事長

# 公務員 県庁Bさん

- 昭46 私大法学部卒
- アルバイト、司法試験受験
- 昭51 県庁入庁(県民課消費生活係:生協設立認可)
- 昭53 商工労働事務所
- 昭55 繊維工鉱課
- 昭58 人事課給与係
- 昭63 婦人児童課保育係長
- 平4 商政課団体係長
- 平7 県民生活課次長
- 平8 産業政策課次長

- 平10 商工労働事務所長
- 平11 県民サービスセンター一室長
- 平13 学事文書課長
- 平15 青少年こども課長
- 平17 病院局長
- 平18 産業経済担当理事
- 平8 県民生活部長
- 平9 保健福祉部長
- 平20 定年退職
- 関連団体理事長

# 2017 グループワーク課題1

1. (株)野村総研の2015年12月ニュースリリース「日本の労働人口の49%が人工知能やロボット等で代替可能に～601種の職業ごとに、コンピューター技術による代替確率を試算

[https://www.nri.com/jp/news/2015/151202\\_1.aspx](https://www.nri.com/jp/news/2015/151202_1.aspx)

をまず隅々まで読んでください。以下の項目を参考に、みなさんは社会情報学部でこれから何をどのように学修するべきか、グループとしての意見をまとめてください。

- (1) 記事の後半にある「人工知能やロボット等による代替可能性が高い100種の職業」の中に、興味のある職業がある人は、その職業について、どうすればその職業が人工知能やロボット等に代替されないかを考えて意見を述べてください。
- (2) 記事の後半にある「人工知能やロボット等による代替可能性が低い100種の職業」の中に、興味のある職業がある人は、その職業について、なぜその職業が人工知能やロボット等に代替されないかを考えて意見を述べてください。

## 2017 グループワーク課題2・3

2. グループのメンバー一人一人がそれぞれ異なる業界・業種を選び、そこに属する企業を1社選び、そのWebサイト等から、いくつかの職種とそこで求められる知識・能力・適性等を調べてください。それを持ち寄り、業界・業種によらない共通点をまとめてください。
3. 2014年に、全国の都道府県市町村はそれぞれ「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、それぞれのWebサイトで公開している。グループのメンバーがそれぞれ自分の出身県あるいは出身市町村の総合戦略を読み、自分ならどのような分野で、どのような事業を担当・企画して問題解決に貢献したいか、できそうかを考えて報告しあい、グループでまとめて報告してください。